

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号  
三菱UFJリース株式会社  
取締役社長 柳井隆博  
(コード番号 8593 東証・名証第1部)

お問合せ先

コーポレートコミュニケーション部長 楠 浩一

TEL 03-6865-3002

## **三菱UFJリースグループ 私募REIT「MULプライベートリート投資法人」を今春運用開始**

三菱UFJリース株式会社（以下「当社」）のグループ会社であるMUL不動産投資顧問株式会社（以下「MURA」）は、機関投資家を対象とする私募REIT<sup>※</sup>「MULプライベートリート投資法人（以下「私募REIT」）の運用を2019年3月に開始する予定となりましたので、お知らせいたします。なお、国内におけるリース会社グループの私募REIT設立は本件が初となります。

今般運用を開始するのは2018年11月に設立した私募REITで、運用開始時の想定資産規模は約230億円となる見込みです。メインアセットであるオフィスや都市型商業施設等に加え、ホテルやコンパクトタイプの住居等をバランス良く組み入れた総合型ポートフォリオを構築し、資産規模を早期に約1,000億円以上に成長させることを目指します。

当社グループでは、中期経営計画“**Breakthrough for the Next Decade**～今を超え、新たな10年へ～”において「不動産」を重点産業分野の一つに位置付け、基本方針の一つである“金融と事業の融合”のもと様々な取り組みを推進しています。これまで、オフィス、商業施設、レジデンス、物流施設等の収益不動産を対象とするノンリコースローン・エクイティ投資に加え、不動産リースやMULリアルティインベストメント株式会社（以下「MURI」）およびMURAを通じた不動産再生投資事業を展開し、事業範囲の拡大と深化を進めてまいりました。

当社グループは、投資・運用ノウハウを活用して私募REITの持続的な成長を実現し、機関投資家の長期安定運用に資する新たな投資機会を提供することで投資主価値の最大化を図ってまいります。

加えて、今般の投資法人設立によって一層進化した「不動産」分野の取り組みを通じ、お客さまと社会が抱える様々なニーズに引き続きお応えしてまいります。

※ 私募REIT：非上場オープンエンド型不動産投資法人（Real Estate Investment Trust/不動産投資信託）を指し、運用期間の定めのない長期間での投資が可能。また、証券取引所に上場していないため投資口価格が不動産価値に依拠しており、投資口価格が比較的安定しているのが特徴。

※ 投資法人の運用開始時期及び運用開始時の想定資産規模は、本日現在の予定であり、今後変更される可能性があります。

< 投資法人の概要 >

商号	MUL プライベートリート投資法人
執行役員	山中 智
監督役員	小澤 英明
監督役員	原田 昌平
形態	非上場オープンエンド型不動産投資法人
募集対象	適格機関投資家限定かつ機関投資家限定
資産規模	運用開始時：約 230 億円（予定）
投資対象アセット	オフィス、都市型商業施設、ホテル、住居、その他

< MURA の概要 >

商号	MUL 不動産投資顧問株式会社（MURA）
代表者	山中 智
設立	2016 年 4 月 22 日
資本金	200 百万円
株主	MUL リアルティインベストメント株式会社 66.6% ケネディクス株式会社 33.4%
事業内容	投資法人資産運用業務 不動産関連資産を対象とするファンド等の組成と運用業務

< MURI の概要 >

商号	MUL リアルティインベストメント株式会社（MURI）
代表者	若尾 逸男
設立	2016 年 4 月 1 日
資本金	300 百万円
株主	三菱 UFJ リース株式会社 100%
事業内容	不動産関連の投資業務 不動産等の管理・運営に関するコンサルティング業務等

以 上